

本文をご覧になりたい方は「無料配信」をお申し込みください。

CPA通信

2008年12月

Vol.55

経営者と従業員の“意識共有”が必要な時代 それなら「経営感覚」をどう考える？

経営者の皆様と“個性的な経営”を考えるために！

それなら「経営感覚」をどう考える？

- 【1】誰も見たことがない「経営感覚」の正体
- 【2】経営感覚＝コスト意識？
- 【3】経営感覚＝先見性あるいはバランス感覚？
- 【4】タクシー運転手の経営感覚！？
- 【5】それぞれの立場での「経営感覚」

【今月のハイライト】

「経営感覚」という言葉をよく聞きますが、一体それは何なのでしょう？ 感覚というからには、先天的な「センス」なのかも知れないし、努力によって後天的に獲得できる能力なのかも知れません。

知っているようで、実は分かっていないのが「経営感覚」ではないでしょうか。しかも、「経営感覚」についての考え方は千差万別。果たして、「経営感覚」の正体とは？

発行



経営改善に取り組みませんか。

島田公認会計士・税理士事務所

〒923-0938 石川県小松市芦田町2丁目12番地

TEL 0761-22-0043 FAX 0761-21-0243

e-mail info@ss-cpa.jp

URL <http://www.ss-cpa.jp/>